

## 2 授業科目の概要

<保健医療学研究科 保健医療学専攻 (博士前期課程)>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	保健医療学研究法	1前	2				1					兼2       履修希望者がいなかったため(26)   履修希望者がいなかったため(26)   兼1 担当教員の変更のため(27)   体調不良により、担当教員が辞任した為、廃止。(26) 履修希望者がいなかったため(25)
	解剖学特論	1前		2		1						
	解剖学実習	1後		2		1						
	生理学特論	1前		2		1						
	生理学実習	1後		2		1						
	人体機能形態学特論	1前		2		1						
	免疫病理学特論	1後		2		1						
	薬理学特論	未開講 1前		2		1						
	伝統医学特論	未開講 1後		2			1					
	外傷学特論	1前		2		1						
	健康管理学特論	1後		2		1						
	女性医学特論	1前		2		2 3						
	健康科学特論	1後		2			1					
リハビリテーション医学特論	未開講 1前		2		1							
専門科目	鍼灸研究法特論	1前		2		3	3 2	2 1	0 1		学内審査において担当教員が昇格したことによる変更及び担当教員(講師)を新たに追加で配置した為(27)	
	鍼灸研究法演習	1後		2		3	3 2	2 1	0 1		学内審査において担当教員が昇格したことによる変更及び担当教員(講師)を新たに追加で配置した為(27)	
	鍼灸研究法実習	2通		4		3	3 2	2 1	0 1		学内審査において担当教員が昇格したことによる変更及び担当教員(講師)を新たに追加で配置した為(27)	
	基礎柔道整復学特論	1前		2		2 3	4 2	0 2		兼1 (27)	学内審査において担当教員が昇格したことによる変更及び担当教員(講師)が平成27年3月31日付で辞任し、兼任講師となったことによる変更	
	臨床柔道整復学演習	1後		2		2 3	4 2	0 2		兼1 (27)	学内審査において担当教員が昇格したことによる変更及び担当教員(講師)が平成27年3月31日付で辞任し、兼任講師となったことによる変更	
	応用柔道整復学演習	2通		4		2 3	4 2	0 2		兼1 (27)	学内審査において担当教員が昇格したことによる変更及び担当教員(講師)が平成27年3月31日付で辞任し、兼任講師となったことによる変更	
	特別研究	1~2通	8			9 6 7	7 3	3 3	0 1		体調不良により、担当教員が辞任した為(26) 学内審査において担当教員の昇格したことによる変更及び特別研究を担当する教員を新たに追加で配置した為(27)	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。  
 ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。  
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)  
 ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
2科目	19科目	0科目	21科目	2科目	18科目	0科目	20科目	選択科目 1 科目を廃止した為 (26)
				[     ]	[ Δ1 ]	[     ]	[     ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[     ]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	リハビリテーション 医学特論	2単位	1前	一般	選択	開設依頼、2年連続受講者がいなかった為、未開講となっており、担当教員が体調不良により退職したことをうけ、廃止する。 また、代替措置は、上記を鑑み無とする。 (26)

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

1 平成26年度の入学予定者の事前の履修希望調査では、履修希望者おらず、平成25年度も履修希望者がいなかった為未開講となった。開設依頼2年連続受講者がいない為、未開講となっていること、また、担当教員が、体調不良により退職したことをうけ、廃止する。 また、学生への周知について、各学生の担当指導教員より周知をした。(26)
---

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{1}{21} = \boxed{0.04}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

## 2 授業科目の概要

<看護学研究科 看護学専攻（修士課程）>

### （1）授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	看護理論特論	1前	2			3 4						平成27年3月31日付で専任教授の辞任に伴い、学内審議の結果、平成27年4月1日より専任教授3名を配置(27)  平成27年3月31日付で兼任講師の辞任に伴い、学内審議の結果、平成27年4月1日より専任教授を配置(27)  兼1  兼1  兼1  兼3  履修希望者がいなかったため(25)(26)(27)  履修希望者がいなかったため(25)(26)(27)  履修希望者がいなかったため(25)(26)(27)
	看護研究特論	1前	2			1						
	看護教育学特論	1後		2			1					
	看護倫理学特論	1後		2								
	実用英語特論	1・2後		2			1					
	解剖学特論	未開講 1・2前		2								
	解剖学実習	未開講 1・2後		2								
	生理学特論	未開講 1・2前		2								
	疾患学特論	未開講 1・2後		2			1					
	臨床心理学特論	未開講 1・2前		2				1				
専門科目 基盤看護学領域	基礎看護学特論Ⅰ	未開講 1前		2			1				履修希望者がいなかったため(25)(26)(27)	
	基礎看護学特論Ⅱ	未開講 1前		2			1				履修希望者がいなかったため(25)(26)(27)	
	基礎看護学特論Ⅲ	未開講 1後		2			0 4	1		1 0	履修希望者がいなかったため(25)(26)(27) 平成27年3月31日付で専任教授の辞任に伴い、学内審議の結果、平成27年4月1日より専任講師を配置(27)	
	基礎看護学特論Ⅳ	未開講 1後		2			1				履修希望者がいなかったため(25)(26)(27)	
	基礎看護学演習	未開講 2前		2			1 2			1 0	履修希望者がいなかったため(25)(26)(27) 平成27年3月31日付で専任教授の辞任に伴い、学内審議の結果、平成27年4月1日より専任講師を配置(27)	
	看護管理学特論Ⅰ	1前		2			1				兼1 学内審議の結果、授業内容の充実の為、平成27年4月1日より兼任講師を1名追加で配置(27)	
	看護管理学特論Ⅱ	未開講 1前		2			1				履修希望者がいなかったため(27)	
	看護管理学特論Ⅲ	未開講 1後		2			1				履修希望者がいなかったため(27)	
	看護管理学演習Ⅰ	未開講 1後		2			1				履修希望者がいなかったため(27)	
	看護管理学演習Ⅱ	2前		2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 基盤看護学領域	看護情報学特論Ⅰ	未開講 →前		2		1						履修希望者がいなかったため(27)
	看護情報学特論Ⅱ	未開講 →前		2		1	1					履修希望者がいなかったため(27)
	看護情報学演習Ⅰ	未開講 →前		2		1						履修希望者がいなかったため(27)
	看護情報学演習Ⅱ	未開講 →前		2		1	1					履修希望者がいなかったため(27)
	看護情報学演習Ⅲ	未開講 →後		2		1						履修希望者がいなかったため(27)
専門科目 実践看護学領域	慢性看護学特論Ⅰ	1前 未開講 →前		2		1						通常開講(27) 履修希望者がいなかったため(25)(26)
	慢性看護学特論Ⅱ	1前 未開講 →前		2		1						通常開講(27) 履修希望者がいなかったため(25)(26)
	慢性看護学特論Ⅲ	1前 未開講 →前		2		3 2	0 1					通常開講(27) 学内審査の結果、平成27年4月1日付で担当教員が昇格したことによる変更(27) 履修希望者がいなかったため(25)(26)
	慢性看護学演習Ⅰ	1通 未開講 →前		2		1			1 0			通常開講(27) 履修希望者がいなかったため(25)(26) 専任補充の留意事項による新規採用(26) 担当 杉田 和代(講師) 平成25年11月教員審査済 判定 可
	慢性看護学演習Ⅱ	1通 未開講 →前		2		1			1 0			通常開講(27) 履修希望者がいなかったため(25)(26) 専任補充の留意事項による新規採用(26) 担当 杉田 和代(講師) 平成25年11月教員審査済 判定 可
	母子看護学特論Ⅰ	未開講 →前		2			0 1 2		1 0			履修希望者がいなかったため(25)(26)(27) 専任准教授が平成27年3月31日付で一身上の都合により辞任したため(27) 教員の辞任に伴い新規採用(26) 担当 三木 祐子(講師) 平成25年7月教員審査済 判定 可 准教授 河内しのぶが平成25年3月31日付で一身上の都合により辞任したため(25)
	母子看護学特論Ⅱ	未開講 →前		2			0 1					履修希望者がいなかったため(25)(26)(27) 専任准教授が平成27年3月31日付で一身上の都合により辞任したため(27)
	母子看護学特論Ⅲ	未開講 →前		2			0 1					履修希望者がいなかったため(25)(26)(27) 准教授 河内しのぶが平成25年3月31日付で一身上の都合により辞任したため(25)
	母子看護学演習Ⅰ	未開講 →通		2			0 1					履修希望者がいなかったため(25)(26)(27) 専任准教授が平成27年3月31日付で一身上の都合により辞任したため(27)
	母子看護学演習Ⅱ	未開講 →通		2			0 1					履修希望者がいなかったため(25)(26)(27) 准教授 河内しのぶが平成25年3月31日付で一身上の都合により辞任したため(25)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 実践看護学領域	地域看護学特論Ⅰ	未開講 →前		2		1	0 +	1			履修希望者がいなかったため (25) (26) (27) 学内審査の結果、平成27年4月1日付 で担当教員が昇格したことによる変 更(27)  履修希望者がいなかったため (25) (26) (27) 学内審査の結果、平成27年4月1日付 で担当教員が昇格したことによる変 更(27)  履修希望者がいなかったため (25) (26) (27) 学内審査の結果、平成27年4月1日付 で担当教員が昇格したことによる変 更(27)  履修希望者がいなかったため (25) (26) (27) 学内審査の結果、平成27年4月1日付 で担当教員が昇格したことによる変 更(27)
	地域看護学特論Ⅱ	未開講 →前		2		1	0 +	1			
	地域看護学演習Ⅰ	未開講 →前		2		1	0 +	1			
	地域看護学演習Ⅱ	未開講 →通		4		1	0 +	1			
専門科目	特別研究	1~2通	8			7 6	2 6	3 +	2 +		学内審査の結果、平成27年4月1日付 で担当教員が昇格したことによる変 更及び教員の辞任に伴う教員の新規 採用による変更(27)  教員の辞任に伴う新規採用(26) 担当 三木 祐子(講師) 平成25年7月教員審査済 判定 合

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
3科目	37科目	0科目	40科目	3科目	37科目	0科目	40科目	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{0}{40} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。